離婚協議書

○○（以下，「甲」という。）と●●（以下，「乙」という。）は，以下の通り離婚協議に合意したので、本契約書を二通作成し各自一通ずつ保管するものとする。

第１条（離婚の合意）

甲と乙とは、協議離婚することおよび甲乙は離婚届用紙に所要事項を記載し署名押印の上その届出を甲に託し、甲が直ちにその届出を行うことを合意した。

第２条（親権者の定め）

甲と乙の間の「長男××」（平成○年○月○日生）の親権者を乙と定め、乙において監護教育をする。

第３条（養育費等）

　１　甲は乙に対し、「長男☓☓」の養育費として平成○年○月より２０歳に達する日の属する月まで、１か月○万円を毎月末日限り、乙名義の○○銀行○○支店普通預金口座○○○○○○○に振り込む方法により支払う。振込手数料は甲の負担とする。

　２　「長男☓☓」の病気等による入院費用等の特別な費用については、甲乙が協議の上、別途甲が乙に対し、その必要費用を支払うものとする。

　３　甲と乙は、相互に、転職や再婚、養子縁組その他、養育費の額の算定に関して影響を及ぼす虞のある事由が生じた場合には、速やかに相手方に通知するものとし、必要に応じて、別途協議できるものとする。

第４条（慰謝料と支払い方法）

甲は、乙に対し、慰謝料として○○○万円の支払義務があることを認め、これを○○銀行○○支店普通預金口座○○○○○○○に振り込む方法により支払う。振込手数料は甲の負担とする。

第５条（清算条項）

甲及び乙は、本件離婚に関し，以上をもってすべて解決したものとし，今後，財産分与，

慰謝料等名目の如何を問わず，互いに何らの財産上の請求をしない。甲及び乙は，この公正証書に定めるほか，何らの債権債務のないことを相互に確認した。平成○○年○月○日

甲　　○○　○○　㊞

乙　　○○　○○　㊞